

地域における取組例【IoT・ロボット】ロボットSIerの連携による中小企業へのロボット導入加速化！

(株)セカンドセクション
(大阪府大阪市)

- ロボット開発グループ「i-RooBO」の中心企業として生産設備開発やFA人材の育成に取り組んでいる。
- 組み込み機器や画像処理、ネットワーク技術を得意分野として、システム開発事業を展開している。

ポテンシャル
(強み)

- 人協調型ロボットやFAのデモ機を設置した次世代産業オートメーション開発拠点「IATC」を昨年度開設。
- 関西にはロボットSIerをはじめ、自動機や機械メーカーなどロボット分野に参入する企業が多く存在。

取組内容

- SIerやその候補企業等からなるネットワークの構築と、スキル向上等を目指したロボット関連セミナー等の実施。
- SIer人材不足の解消に向けた、人材育成カリキュラムの開発と実証講義の実施。
- ネットワークを参画企業とユーザーとのマッチングを行う場とするとともに、SIer同士の補完・協働によるプロジェクトを組成。

ロボットメーカー
(ロボット関連最新情報の提供)

ニーズの高いユーザー企業群
(食品加工分野など未活用領域)

情報提供

ニーズ提供

日本ロボット工業会
(SIer全国組織)

連携

関西ロボットSIerネットワーク

ロボットSIer

ロボット商社

SIer候補企業

連携

NEDO
(ロボット技術支援)

近畿経済産業局、
i-RooBO (事務局)

支援

■中核企業■
(株)セカンドセクション:IoT、FAシステム開発、人材育成
創業:2007年、売上:約1.8億円、従業員数:26名

連携

産総研
(ロボット安全対応等)

実施事業

SIer向けセミナー、技術発表&交流会の開催
SIer人材育成研修会の実施



ロボット関連情報の共有、補完関係の構築、協働プロジェクトの組成